

一般社団法人日本骨代謝学会
教育講演会

ミネラル代謝異常症 診療の進歩

参加費
無料

演者：福本 誠二 先生

(徳島大学藤井節郎記念医科学センター分子内分泌学研究分野 特任教授)

日時：2019年7月28日(日) 14:00~15:00

会場：東京大学山上会館 2F 大会議室

東京都文京区本郷7-3-1

ご講演要旨

骨は、生体の支持や内臓の保護などの硬組織としての機能を有していることに加え、ミネラル代謝調節にも必須の役割を果たしている。骨には、体内のカルシウムの約99%、リンの約85%が存在する。このため、副甲状腺ホルモンなどの骨を標的とするホルモン作用などによる骨吸収の促進が、血中カルシウム濃度の維持には必要である。一方血中リン濃度調節には、骨が産生するホルモンである繊維芽細胞増殖因子23(fibroblast growth factor 23: FGF23)が重要であることが明らかにされてきた。ただし、このFGF23の産生調節機構には、現状でも不明な点が残されている。過剰なFGF23活性は、X染色体優性低リン血症性くる病(X-linked hypophosphatemic rickets: XLH)などの低リン血症性疾患の原因である。近年、このFGF23作用を阻害するモノクローナル抗体が、XLH患者に対し海外で臨床応用された。本講演では、骨の多彩な機能とともに、骨とミネラル代謝との関連につき議論したい。

取得可能単位

- ▶ 日本整形外科学会 教育研修会 1単位 ([1] 整形外科基礎科学) (IC 会員カード、および受講料 1,000 円が必要となります。)
- ▶ 日本リウマチ学会 認定教育研修会 1単位

一般社団法人 日本骨代謝学会 事務局

〒612-8082 京都市伏見区両替町2-348-302
TEL : 075-468-8772 FAX : 075-468-8773
E-mail : jsbmr@ac-square.co.jp



骨の謎に迫る
骨の病気に挑む

日本骨代謝学会

